

特別展

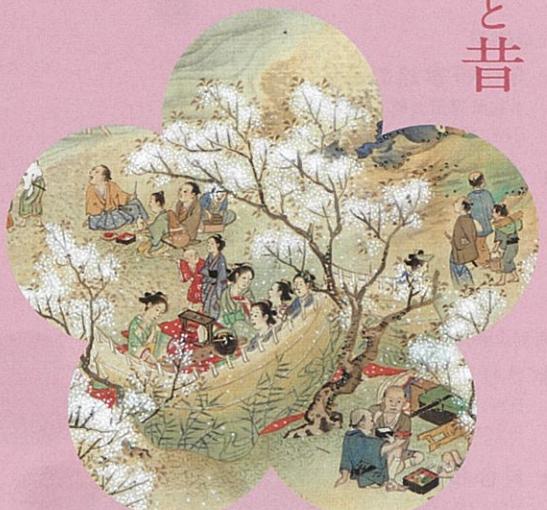
尾張徳川家のひなまつり

*Special Exhibition
Hina Doll Festival of the
Owari Tokugawa Family*



企画展
年中行事の今と昔
*Thematic Exhibition
Annual Festivals and Celebrations,
Past and Present*

蓬左文庫
Hosha Library, City of Nagoya



2022.2.5 (SAT)

↓
4.3 (SUN)

開館時間：午前10時～午後5時 [入館は午後4時半まで]
休館日：月曜日 ※但し、3月21日(月・祝)は開館、翌22日(火)は休館

観覧料：一般 1,400円 高大生 700円 小中生 500円
※20名様以上の団体は一般1,200円・高大生600円・小中生400円 ※土曜日は高校生以下入館無料

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社

協力：名古屋市交通局

問合せ先：徳川美術館 TEL:(052)-935-6262 FAX:(052)-935-6261

名古屋市蓬左文庫 TEL:(052)-935-2173 FAX:052)-935-2174

〒461-0023名古屋市東区徳川町

特別展
尾張徳川家の雛まつり
THE TOKUGAWA ART MUSEUM



菊折枝蒔絵雛道具 三棚飾り



菊折枝蒔絵雛道具 将棋盤



御所人形



尾張徳川家3世代の雛段飾り

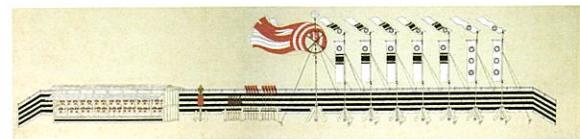
企画展
Thematic Exhibition
Annual Festivals and Celebrations, Past and Present



葵紋付
左義長羽子板

毎年一定の時季に繰り返される年中行事は、季節の移ろいの中で人々の生活に欠かすことのできない文化・慣例として受け継がれてきました。年中行事には、上巳の節供（雛まつり）など、現在の文化に色濃く引き継がれている行事もあれば、今では我々の生活から縁遠くなってしまった行事、あるいは変容して息づく行事などもあります。

本展では、五節供を中心に江戸時代の様々な年中行事を紹介します。



徳川直七郎節供旗飾図 (展示期間:2月5日~3月4日)

特別公開
千利休 泪の茶杓

2月19日(土)~3月1日(火)



竹茶杓 銘 泪

【表紙の作品】
・有職雛 矩姫(尾張家14代慶勝正室)所用
・重要美術品 華洛四季遊戯図巻(上巻部分)
　　詞書 高橋宗直筆・絵 円山応挙筆(会期中、巻替あり)

[土曜講座]

★ 年中行事絵の歴史

学芸員 薄田大輔 会場:講堂

日時:2月19日(土) 午後1時30分~午後3時(開場:1時)

★ 史料からひもとく尾張徳川家

一刀装具をめぐる「金」について

学芸員 板谷寿美 会場:講堂

日時:3月12日(土) 午後1時30分~午後3時(開場:1時)

[特別企画]

★ オリジナル香り袋・文香をつくる

日時:2月20日(日) 会場:講堂

午前の部:午前11時~12時 / 午後の部:午後2時~3時



香り袋



貝合せ

[特別企画]

雛まつりフォトスポット

名古屋の老舗・大西人形本店(中区丸の内)による雛人形を玄関ロビーにて展示公開

[関連企画]

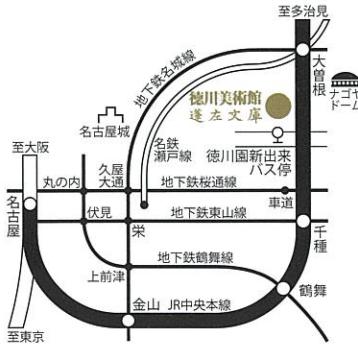
文化のみち雛巡り(シールラリー)

2月5日(土)~3月6日(日)

★のイベントは有料・事前申込制です。

空席があった場合のみ当日受講可能。

詳しくはHPをご覧ください。



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メガネ「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
- JR中央本線「大曾根」駅下車南口より徒歩10分

[新型コロナウィルス感染症予防対策]

・マスクを着用してご来館ください。・入口にて検温を実施しております。・展示室内での会話はお控えください。

・今後の状況によっては、展覧会・イベントが変更・中止となる場合がございます。